



南砺ユネスコ

協会設立 平成23年7月5日

発行 南砺ユネスコ協会
南砺市福光5260
発行人 武田慎一
編集人 岩井透
発行日 令和7年12月25日

南砺ユネスコ協会は、富山、氷見に次いで県内で3番目に設立され、今年で14年目を迎えました。
「南砺ユネスコ」第15号の発刊にあたり、市民の皆様にもユネスコの活動をご理解いただくため、今回も全戸配布させていただきます。

ユネスコとは

UNESCO(ユネスコ)は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organizationの頭文字を集めた略称で、日本語では、国際連合教育科学文化機関といいます。

第二次世界大戦の反省にたち、二度と人類があやまちをおかさないようにとの願いから、昭和20年(1945年)11月に国際連合は、ユネスコ憲章を採択し翌年11月にユネスコを創設しました。

ユネスコは本部(事務所)をパリに置く政府間機関ですが、加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されていることも特徴の一つです。現在、加盟国は193ヶ国。日本は昭和26年(1951年)7月、60番目の加盟国となり、翌年、「ユネスコ活動に関する法律」を制定しました。

南砺ユネスコ協会の目的や事業内容

「南砺ユネスコ協会会則」に基づいて活動を行っています。
ユネスコ憲章の精神に基づいてユネスコ活動を実践し、広く国際社会の進歩と向上に貢献しうる人材の育成をはかり、もって世界の平和と人類の福祉に貢献し、あわせて地域社会に寄与することを目的としています。

- (1) ユネスコ事業を発展的に推進するための啓発と普及活動
- (2) 国際理解教育と国際協力活動
- (3) 文化・科学の発展と持続可能な地球環境を創造する活動
- (4) 青少年の育成をはかる活動
- (5) 世界遺産・未来遺産に関する活動
- (6) その他、本会の目的を達成するための活動

南砺ユネスコ協会の活動内容

世界平和への願いを込めて全国的に各ユネスコ協会が展開している「平和の鐘を鳴らそう」運動や、小・中・義務教育学校・高等学校、特別支援学校、公共・商業施設設等の協力のもと、書きそんじハガキ回収を通じて「世界寺子屋運動」への参加、さらに世界遺産となっている合掌集落の茅場の下草刈り、茅刈り等の活動への協力を実施しています。

『世界で活躍した南砺の偉人』好評発売中!

南砺ユネスコ協会では、世界で活躍した南砺の偉人3人を紹介し、それぞれの活躍を日本語・英語併記で発刊しています。

日中国交回復に力を尽くした政治家

松村謙三 (福光出身)

日本の建築の美しさを世界に紹介した建築家

吉田鉄郎 (福野出身)

世界の食糧危機を救った農学博士

稻塚権次郎 (城端出身)

価 格 1 冊 500円(税込み)

ページ数 日本語 26ページ 英語 18ページ(両表紙)

販 売 元 南砺ユネスコ協会事務局 (福光福祉会館内)



富山県ユネスコ活動研究会 in 南砺

県内の富山、氷見、南砺ユネスコ協会が集まって毎年交替で研修会を開催しています。

今年度は、10月4日(土)白川郷・五箇山世界遺産登録30周年を記念して、平若者センター春光荘にてテーマを『世界文化遺産の継承』として、研修会を行いました。

上平小学校の児童による五箇山民謡披露、講師の(公財)世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 事務局長 中島 仁司氏による「世界遺産の屋根材を育む草原—茅場の今」と題した講演がありました。

また、世界文化遺産保護のための募金活動にご来場の皆様にご協力いただき、11,000円の募金が集まり、全額南砺市へ寄付させて頂きました。

開会の挨拶



民謡披露



講演会



第14回「平和の鐘を鳴らそう」を

称名寺にて開催



8月21日(木)午前9時より平地域の住民の方々、市内の高校生、福野高校の交換留学生、会員ら約30名と共に平和への祈りと被災地の一日も早い復興に願いを込めて鐘を鳴らしました。

学生ユネスコ弁論大会

9月27日(土)、第73回学生ユネスコ弁論大会が富山市の富山県教育記念館で開かれ、高校生5名、中学生10名による『あなたが国連の総会議場で自由にスピーチすることができたら、何を訴えるか。』などを共通テーマとして様々な発表がありました。

南砺市から、中学の部で福野中学校2年の高山桜綾さんが出場、「平和と教育」と題し堂々と発表されました。



相倉合掌造り集落茅場下草刈り・菅沼合掌造り集落茅刈りに参加

ユネスコ世界文化遺産に登録の相倉・菅沼の合掌造り集落には、それぞれ合掌造り家屋に欠かせない茅を育てている茅場があります。下草刈りや茅の収穫作業に、当協会の会員やスタッフ等も参加させていただきました。



7/20 相倉下草刈り

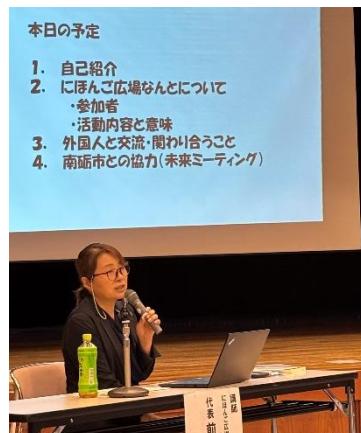


10/20 菅沼茅刈り



令和7年度総会・講演会

5月9日(金)福光福祉会館
で令和7年度総会が開催され
ました。総会終了後は、にほん
ご広場なんと活動クラス代表
前田 啓子氏による「おとなり
に外国人」と題した講演が行
われました。



令和7年度事業

月 日	内 容	場 所
5/9(金)	総会・講演会	福光福祉会館
6/1(日)	なんと異文化交流フェスティバル	福野文化創造センター・ヘリオス
7/20(日)	相倉合掌造り集落茅場下草刈り	相倉合掌造り集落
8/1(金)	県ユ連「平和の鐘を鳴らそう」	富山国際会議場
8/21(木)	「平和の鐘を鳴らそう」	称名寺
9/27(土)	第73回学生ユネスコ弁論大会	県教育記念館
10/4(土)	富山県ユネスコ連絡協議会 活動研修会 in 南砺	平若者センター 春光荘
10/18(土)	日本ユネスコ運動全国大会 in 金沢	石川県立音楽堂
10/20(月)	菅沼合掌造り集落茅刈り	菅沼合掌造り集落
12/25(木)	広報誌第15号発行	南砺市内
1/20(火) ~2/27(金)	書きそんじハガキ キャンペーン運動	南砺市内

令和6年度収支決算

■収入の部

区分	決算額(円)	備 考
会費	272,000	正会員54人 法人会員11社
事業収入	2,000	『南砺の偉人』売上等
補助金	23,000	日本ユ協連、県ユ連協
寄付金等収入	48,597	台湾・能登半島地震募金活動
雑収入	230	利息
繰越金	367,113	
収入合計	712,940	

■支出の部

区分	決算額(円)	備 考
活動事業費	176,946	総会、広報誌
分担金	107,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	31,400	中部西研究会等
事務費	20,364	通信費、手数料等
寄付金	48,597	日本ユ協連へ
支出合計	384,307	

繰越額 712,940円 - 384,307円 = 328,633円

令和7年度収支予算

■収入の部

区分	予算額(円)	備 考
会費	294,000	正会員58人 法人会員12社
事業収入	10,000	『南砺の偉人』売上等
補助金	73,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑収入	1,367	利息等
繰越金	328,633	
収入合計	707,000	

■支出の部

区分	予算額(円)	備 考
活動事業費	245,000	総会、広報誌
分担金	110,000	日本ユ協連、 県ユ連協負担金
活動支援金	130,000	全国大会、中部西研究会等
事務費	169,000	消耗品、通信費、使用料等
予備費	53,000	
支出合計	707,000	

事務局長
監事
同
同
同
同
同
同
理
同
副
会
參
顧
南
砺
ユ
ネ
ス
コ
協
会
役
員
令
和
七
年
度
林
楠
山
笠
中
北
龜
蓑
川
岩
今
岩
氏
武
片
田
新
田
崎
野
島
野
遊
口
合
井
井
佐
家
田
岸
中
加
則
博
千
慎
幹
知
義
声
透
治
崇
伸
一
博
夫
代
夫
司
尋
一
昌
子
裕
透
治
崇
伸
一
博
夫
八
朗

能登半島地震への支援募金活動

令和6年1月1日に能登半島において大地震が発生し、富山県内にも甚大なる被害が出ました。しかし、今なお支援を必要とする状況が続いております。

当協会は、6月1日(日)福野文化創造センター・ヘリオスにて南砺市友好交流協会主催の「なんと異文化交流フェスティバル2025」で、被災された方々へ少しでも手を差し伸べたく、南砺福野高等学校ユネスコ部の皆さんとの協力を得て「能登半島支援募金活動」を行いました。

市民の皆さん、来場者さまからの温かい気持ちで37,635円の募金が集まり、全額を日本ユネスコ協会へ、寄付させていただきました。



今年も「書きそんじハガキキャンペーン運動」にご協力をお願いします!!

書きそんじてしまったハガキはありませんか!? 今年も書きそんじハガキキャンペーンを令和8年1月20日(火)~2月27日(金)の期間に実施します。

あて名を間違えたり、逆さまに印刷をしてしまったハガキ・使わないで余ってしまった年賀状・未使用のハガキ・切手・プリペイドカード・金券・各種商品券等が募金対象になります。

1989年に開始した「ユネスコ世界寺子屋運動」は基本的人権として、年齢、宗教、性別にかかわらずすべての人が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する活動です。

前回の書きそんじハガキ回収枚数は、2,138枚でした。

内訳 小学校・義務教育学校(前期) 675枚

中学校・義務教育学校(後期) 608枚

その他 855枚(高校、特別支援学校、公共・商業施設等)

今回も、多くの方のご協力をお待ちしております。



前回の寄贈 となみ総合支援学校

書きそんじハガキがこんなに役立つ!

世界には、学校に通えない子供たちが約2億7千2百万人、読み書きのできない大人の数が約7億3千9百万人います。その7割がアジアに集中しています。

カンボジアでは 書きそんじハガキ12枚でひとりの子供がひと月学校に通えます。ネパールでは 書きそんじハガキ2枚でペン3本、アフガニスタンでは ハガキ2枚で裁縫用布3メートル分が買えます。

■回収箱

キャンペーン期間中(1/20~2/27)市内の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、各市民センター、公共施設等に設置します。

委員長 蓑口 義裕	委員 笠野 千尋 亀遊 知子	広報委員名簿 (事務局 林)	編集後記 当協会は、地域の歴史や文化を学び、持続可能な地域社会づくりに地域住民と連携して取り組む運動をさらに推進したいと思ております。今後とも関係各位、並びに市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
-----------------	----------------------------	-------------------	--



世界平和のために
あなたの力を

会員



募集!!

■年会費

個人会費 3,000円
法人会費 10,000円

■申込み先

南砺ユネスコ協会事務局
〒939-1654
南砺市福光 5260
(福光福祉会館内)
Tel 0763-52-4548
Fax 0763-52-3023
E-mail:unesco@nanto-ykk.or